



# 尾久西だより

荒川区立尾久西小学校

発行日 平成30年1月9日

発行者 校長 末永 寿宣

No. 322 1月号



## 子供のよさと可能性を見出す3学期

校長 末永 寿宣

平成30年(2018年)、皆様には希望に満ちた新年をお迎えのことと存じます。本年も本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「ホップ」「ステップ」からいよいよ「ジャンプ」の3学期がスタートしました。年間の総仕上げの3学期です。そして、次年度の進級・進学に備

える3学期でもあります。1年間の総まとめ、総仕上げをして、一人ひとりが自分のよさと可能性を見いだす学期です。私たち教職員一同は、子供たち一人一人がこの1年間でどう成長したか、次の年度に期待することは何かを具体的に把握し、希望や目標を高くもって新たな年度に向かうようリードしていきたいと考えます。

そのためには、3学期は、以下の点に重点を置いて、教育・指導を進めてまいります。

**学習**では、この1年間の復習を行い、教科書の基礎的・基本的な知識・技能の事項を確実に習得させます。

学習が遅れがちな子供には、授業の中で個別指導を重点的に行ったり、放課後に補習を実施したりします。また、あらかわ寺子屋「尾久西学び塾」では、希望する子供に小学校低学年算数教科書の復習を徹底します。

**生活指導**では、1年間の締めくくりを感謝の気持ちで終われるよう、友達のよさや世話になったこと、自分がみんなのために尽くしたことなどを互いに認め合う機会をもつようにします。

また、落ち着いた生活態度は、学習効果と大きな関わりがあります。担任の先生や専科の先生の指示を良く聞いて、まじめに生活してほしいと願っています。さらに、言葉づかいについて、友達と同じような話し方で目上の人に話した場合は、言い直しを徹底して指導します。

**各学級や学年**では、学級・学年のこの1年の出来事を振り返り、集団として成長したこと、皆で協力したこと、それによって成し遂げたことなどを確認します。

このような学習や経験を通して、自分のよさをあらためて見だし確認するとともに、次の学年や中学校に向けての希望や意欲を語り合えるようにしています。

ご家庭におかれましても、この1年がどのような学年であったか、よさ・努力・工夫などを話し合い、それらを次年度にどうつなげるかを確認してほしいと願っています。



▲全国の学校を検索しているGoogleから、本校のホームページに掲載されている上記の写真が「明るい学校生活を象徴している良いショット」に選ばれました。休み時間、先生が子供たちと縄跳びをしている写真です。

### <今年度の尾久西小学校の受賞歴>

○平成29年度 防災教育チャレンジプラン校採択(内閣府)

○平成29年度 全国学校・園庭ビオトープコンクール「奨励賞」受賞(公益財団法人 日本生態系協会)

○平成29年度 東京都小学校新聞教育研究会「学級の話題」特色ある学校採用

<番外編>

○平成29年度 全国自治体ふるさと納税活用事業「ふるさとチョイスアワード」において、北海道広尾町と尾久西小学校との「子どもの農山漁村交流事業」が優秀賞を受賞しました。